【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成29年５月12日
【会社名】	沖電気工業株式会社
【英訳名】	Oki Electric Industry Company, Limited
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長執行役員　　鎌上　信也
【本店の所在の場所】	東京都港区虎ノ門１丁目７番12号
【電話番号】	03-3501-3111（大代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員経理部長　　布施　雅嗣
【最寄りの連絡場所】	東京都港区虎ノ門１丁目７番12号
【電話番号】	03-3501-3111（大代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員経理部長　　布施　雅嗣
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

1【提出理由】

当社及び連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の５第４項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

１．（１）当該事象の発生時期

平成29年３月期

（２）当該事象の内容

当社の連結子会社であるOKI HONG KONG LTD.の財政状態の悪化にともない、当該株式の評価損及び貸倒引当金を計上いたします。

（３）当該事象の損益に与える影響額

当該事象につきまして、第93期（平成29年３月期）の個別決算において、「関係会社株式評価損」1,143百万円及び「貸倒引当金繰入額」11,550百万円を特別損失として計上いたしました。

２．（１）当該事象の発生時期

平成29年３月期

（２）当該事象の内容

当社の連結子会社であるOKI BRASIL INDÚSTRIA E COMÉRCIO DE PRODUTOS E TECNOLOGIA EM AUTOMAÇÃO S.A.の財政状態の悪化にともない、当該株式の評価損及び事業損失引当金を計上いたします。

（３）当該事象の損益に与える影響額

当該事象につきまして、第93期（平成29年３月期）の個別決算において、「関係会社株式評価損」4,498百万円及び「関係会社事業損失引当金繰入額」1,062百万円を特別損失として計上いたしました。

３．（１）当該事象の発生時期

平成29年３月期

（２）当該事象の内容

当社の連結子会社である株式会社沖データの財政状態の悪化にともない、当該株式の評価損を計上いたします。

（３）当該事象の損益に与える影響額

当該事象につきまして、第93期（平成29年３月期）の個別決算において、「関係会社株式評価損」22,726百万円を特別損失として計上いたしました。

４．（１）当該事象の発生時期

平成29年３月期

（２）当該事象の内容

当社の連結子会社である沖電気金融設備（深セン）有限公司は、深セン市怡化電脳実業有限公司に対する売掛債権1,115,463千人民元（期末日為替レートでの円換算額18,170百万円）の支払義務履行を求めた仲裁手続きの審理が長期化している事実を考慮し、貸倒引当金を計上いたします。

（３）当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象につきまして、第93期（平成29年３月期）の連結決算において、「貸倒引当金繰入額」10,893百万円を販売費及び一般管理費として計上いたしました。

５．（１）当該事象の発生時期

平成29年３月期

（２）当該事象の内容

為替相場の変動により、為替差損を営業外費用に計上いたします。

（３）当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象につきまして、第93期（平成29年３月期）の連結決算において、「為替差損」4,764百万円を営業外費用として計上いたしました。

以　上